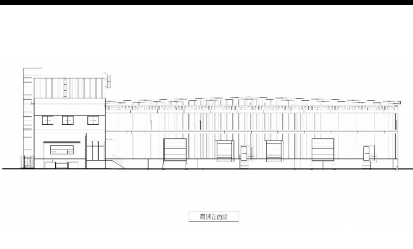
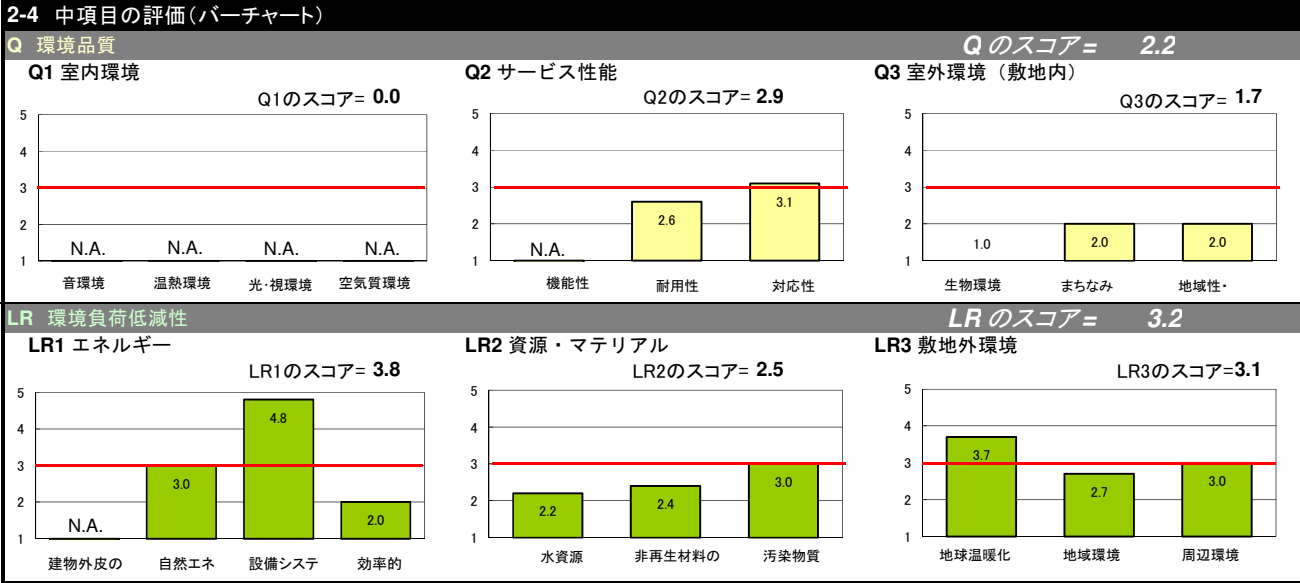
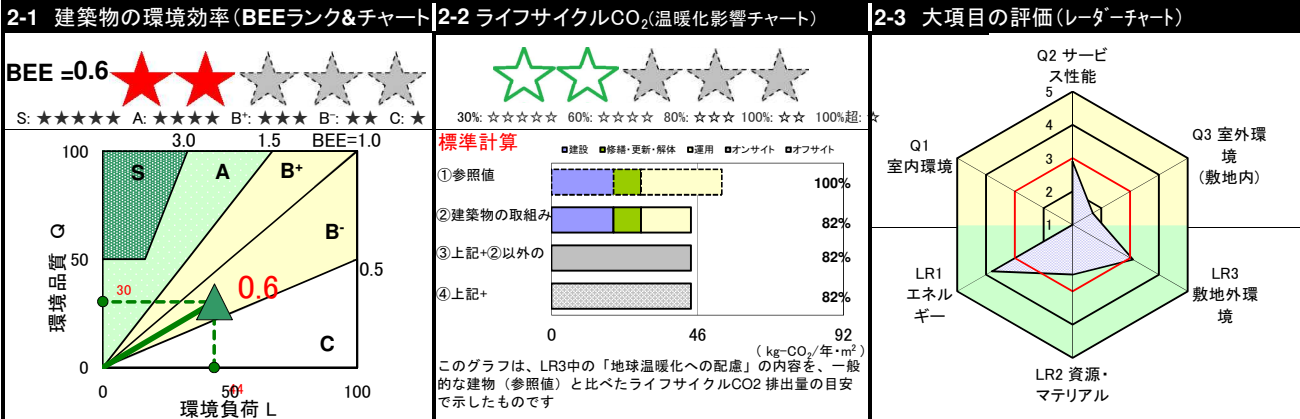


CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.01)

1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	株式会社富士冷 利右衛門冷凍倉	階数	地上2F		
建設地	静岡県焼津市利右衛門652番地1号	構造	S造		
用途地域	工業地域	平均居住人員	16 人		
地域区分	7地域	年間使用時間	1,920 時間/年(想定値)		
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2023年6月 予定	評価の実施日	2022年6月22日		
敷地面積	10,126 m ²	作成者	遠藤 瑞穂		
建築面積	4,547 m ²	確認日			
延床面積	4,983 m ²	確認者			



3 設計上の配慮事項		
総合		その他
本建物は-25~-30℃の冷凍倉庫である。 断熱方法については、ノンフロン現場発泡を行い、環境への配慮を行う。		無し
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
(対象外)	外部仕上や機器については、耐塩性を考慮する。	敷地境界部には緑地を設け、景観を考慮する。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
-25~-30℃の室温保持を行うため、冷凍機の効率良い運転と、外気侵入熱を極力抑え、エネルギー効率の高い建物とする。	断熱材にはノンフロン現場発泡を使用し、環境への配慮を行う。	屋外機械架台には防音壁を設置し、外部への騒音抑制を考慮する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される